

今月の特集

2

とても怖い心臓病 ACS の 診断と治療

急性冠症候群(ACS)を正しく把握していますか。不安定狭心症を正しく理解していますか。ACSの心電図変化とはどのような変化でしょうか。例えば、急性心筋梗塞症例のなかで心電図ST上昇を示す例は半分の50%程度にすぎませんが、では残りはどのような心電図なののでしょうか。また、ACS疑いで心エコー図検査を実施する場合、壁運動異常はもちろんですが、ACSに類似する症状や所見を念頭に置いて検査していますか。心室内血栓のほか、チェックすべき合併症項目を全て把握して検査していますか。現在、心電図、心臓超音波や核医学に求められる役割、冠動脈CT・心臓MRIはどこまで進歩しているのでしょうか。さらには生化学検査、特に高感度トロポニン測定やH-FABP測定を正しく活用していますか。本特集は、それらの解説に加え、ACSの各種治療法と若干の課題や展望をちりばめ、わかりやすくまとめることができました。

(三浦 純子)